



おぐすまこうえん 奥須磨公園ガイドマップ ☆夏☆



夏の奥須磨公園

梅雨の雨でサクラが葉を茂らせ、水辺ではコウホネやアサザがつぼみをつけます。ため池では、イトンボがガマやウキヤガラにつかまって、羽を休めているかもしれません。そして林にセミの声が響きはじめると、いよいよ梅雨明けです。大きなアゲハが、すべるように飛んでいくのが見れるかもしれません。太陽がギラギラ照りつけるため池の水面を、ギンヤンマやチョウトンボが飛びかいります。

7月 8月 9月

クマゼミ	シャアシャアシャア
アブラゼミ	ジー ジー ジー
ミンミンゼミ	ミーン ミンミンミンミー
ツクツクボウシ	ツクツクオーシ ツクツクオーシ
コウホネ	花
キショウブ	花
アサザ	花



注意

- ・つかまえた生きものは、つかまえた場所に逃がしてあげましょう。
- ・深い池のまわりには柵があります。柵の中に入らないようにしましょう。
- ・ごみは持ち帰りましょう。
- ・暑い日はのみものをのみましょう。

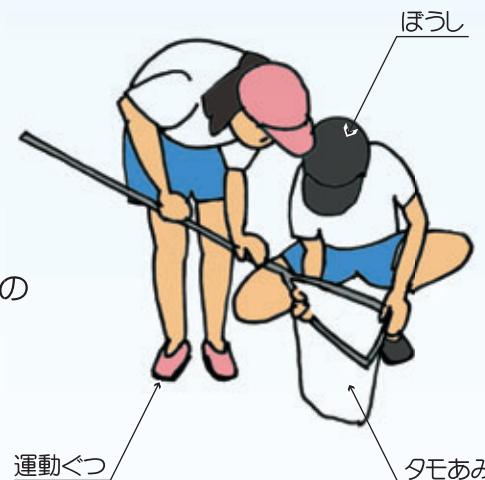


■服装

- ・ぼうし
- ・運動ぐつ
- ・のみもの
- ・ハンカチ,タオル

■あるとよいもの

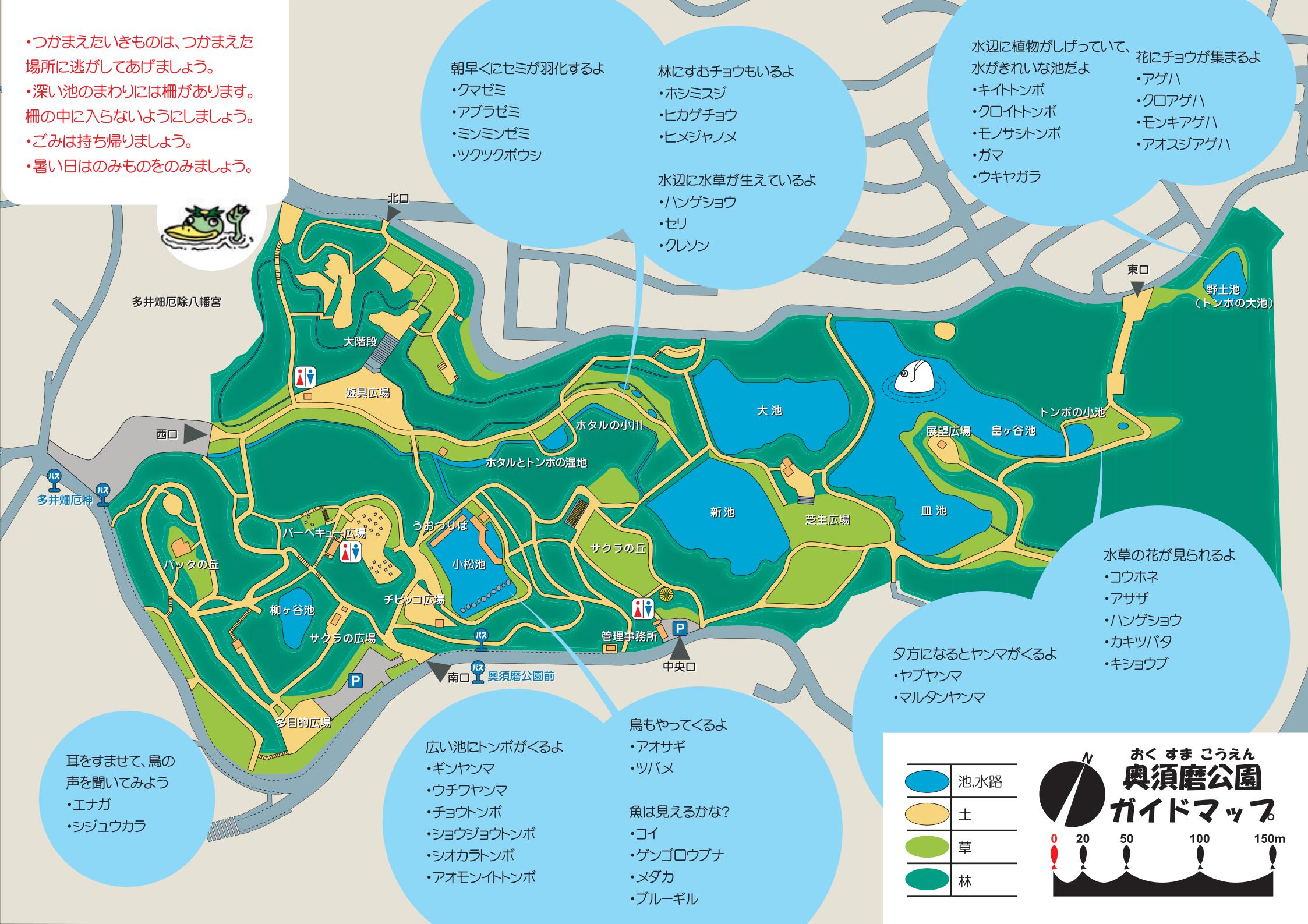
- ・タッパ
- ・捕虫網
- ・タモあみ



○お問合せ

財団法人 神戸市公園緑化協会 公園部 公園緑地課
〒654-0163 神戸市須磨区緑台
TEL FAX 078-742-2720
<http://www.kobe-park.or.jp/kyoukai/>
(みなさんからの声をおまちしております)

- ・つかまえたきものは、つかまえた場所に逃がしてあげましょう。
- ・深い池のまわりには柵があります。
- 柵の中に入らないようにしましょう。
- ・ごみは持ち帰りましょう。
- ・暑い日はのみものをのみましょう。





コウホネ(スイレン科)

丸くて黄色い花をさかせます。池底に根をおろして、長い茎を伸ばして水面に葉を広げます。水中の葉は柔らかく半透明で、水上の葉は硬いです。



ギンヤンマ(ヤンマ科)

明るい池の水面を飛ぶ大きなトンボです。きれいな水色がオス、メスは明るい緑色をしています。小さなヤゴはパンダのような白と黒のまだら模様です。



クマゼミ(セミ科)

大型のセミで朝から、シャアシアアシアアとやかましく鳴きます。もともと南の暖かい地方に多いセミでしたが、関西でも普通に見られるようになりました。



ツクツクホウシ(セミ科)

やや小型のセミで、名前とおりツクツクオーシツクツクオーシと鳴きます。セミの口はストローのようになっていて、木の汁を吸ってエサになっています。



ガマ(ガマ科)

高さ2mになる大きな抽水植物です。先端についているソーセージのような形のものは、雌花です。秋になるとふわふわの綿のようになります。



チョウトンボ(トンボ科)

池の水面で黒い羽をヒラヒラとさせて飛びトンボです。羽は幅広で、夏の日差しを浴びて金属のようにキラキラ光ります。



ツバメ(ツバメ科)

春に南の国から日本にやってくると、町の中で子育てします。夏から秋になると須磨浦公園にもやってきて、餌を探してスイスイ飛んでいます。

